



2018

JA信州諏訪の現況

平成30年3月1日～8月31日

私たちは、食と農を守り 組合員と地域に愛されるJAをめざします



JA信州諏訪

ごあいさつ

日頃は組合員の皆様はもとより、地域の皆様のご利用をいただき誠にありがとうございます。

当組合は岡谷市、諏訪市、茅野市、下諏訪町、富士見町、原村の諏訪一円を管内としており、JAの独自性を活かした地域に根の張った事業展開をおこない、平成30年8月末現在の貯金額は2,648億円、貸出金額448億円となっております。

これは、ひとえに組合員の協同運動の賜物であり、地域の皆様方のご理解・ご支援のおかげと深く感謝いたしております。

JAバンクの一員として、信頼性・利便性の一層の向上を図り、地域の組合員・利用者の皆様から信頼され安心してご利用いただける金融機関として、当組合では積極的な情報開示を通じて経営の透明性を高め、JAに対するご理解をいただくために、半期開示をおこなっております。

今回は、当組合の平成30年度上半期実績の概要をまとめましたので、ご参考願えれば幸いと存じます。今後とも、より一層のご利用とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年10月

代表理事組合長 小松 八郎



J A 信州諏訪の概要 (平成30年8月末現在)

名 称	信州諏訪農業協同組合
本所所在地	長野県諏訪市大字四賀字広瀬橋通 7841 番
電話番号	0266-57-8000 (代)
設 立	平成16年3月1日
組合員数	23,256人 (正組合員9,703人、准組合員13,553人)
店舗数	本支所30 営業所3 ATMコーナー48カ所
職員数	616人
出資金額	65億円
貯金残高	2,648億円
貸出金残高	448億円
自己資本比率	21.95%

- ・本冊子に掲載してある計数は単位未満を切り捨てのうえ、表示しています。
- ・計数中の「0」は計数が単位未満であることを、「-」は該当する計数がないことを表わしています。

社会的責任と地域貢献の取組み

1. 全般に関する事項

当組合は、岡谷市、諏訪市、茅野市、下諏訪町、富士見町、原村の6市町村を事業区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助（お互いに助け合い、お互いに発展していくこと）を共通の理念として運営される協同組織であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

当組合の資金は、その大半が組合員の皆さまなどからお預かりした大切な財産である「貯金」を源泉としており、資金を必要とする組合員の皆さま方や地方公共団体などにもご利用いただいております。

また、地域の一人として農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向け、さまざまな活動を実施しております。各種金融機能・サービスなどを提供するだけでなく、農業や助けあいを通じた地域の協同組合として総合事業の展開による社会貢献に努めております。

2. 地域からの資金調達の状況

地域の皆さまからお預かりした貯金・定期積金の残高は、平成30年8月末において2,648億円となっております。当組合では、「農業者」の所得向上を目的に「農」と「食」をキーワードとした県下統一商品のJA農産物直売所クーポン券付定期貯金「マルシェ」の販売や当JAのオリジナル商品を開発し、金利面や特典によって皆さまにご満足いただけるよう心がけております。

3. 地域への資金供給の状況

地域の皆さまへの貸出金の残高は、平成30年8月末において448億円となっております。この内訳は、組合員などへの資金供給375億円、地方公共団体など17億円、その他56億円です。

地域農業者の資金ニーズに併せ、農業施設の建設、農業機械器具の購入資金に対応する農業近代化資金といった制度融資や農業経営の安定を目的とした営農資金など、農業経営向上のため幅広い資金対応をおこなっております。また、生活資金としては県下統一ローンのほか、農協独自要綱による資金を用意し、地域住民の皆さまの生活の向上に貢献できるよう努力しております。

4. 地域貢献活動の状況

「アクティブ・メンバーシップ」による農協改革が意識されるよう道路・河川的环境美化、諏訪湖の環境改善、交通安全指導、地区行事への参画など地域貢献活動に積極的に取り組んでいます。また、農業祭をはじめとする各種イベントを開催し、「食と農と協同に共感をつくる」活動を周年にわたって展開しています。

5. 文化的・社会貢献に関する事項

年金受給者を対象に「年金友の会」を組織し、旅行、健康ウォーキング、マレットゴルフ大会を開催するなど、地域の皆さまの繋がりに役立てる活動をおこなっております。

地産地消の取組みとして管内A・コープ店の「生産者直売コーナー」や「夢マーケット」で、地元生産者が栽培した新鮮農産物を直接消費者に提供しております。

子どもや子育て世代が農業と食の大切さを理解する場を提供し、農業体験を通じた学校との食育・花育交流など次世代にJA・農業への理解を求める食農活動を実践しています。女性大学の開講、文化講演会の開催など地域に「なくてはならないJA」として、期待される生活文化活動で共感の輪づくりを図っています。

通所・訪問・居宅介護支援の介護保険事業を展開し、介護保険対象外サービスを提供するなど地域農業存続に貢献しうる高齢者福祉活動に取組み、組合員を対象とした健康寿命の伸長対策も図っています。

今後も引き続いて組合員向け機関誌の発刊、さらに地域広報紙への掲載、WEBサイトの更新など各種媒体を通じた情報提供を積極的に行うとともに、地域窓口である支所機能を見直し、地域に愛されるJAをめざします。

6. 地域密着型金融の取組み

「安心なくらしと地域活性化に貢献します」という基本目標を踏まえ、農業・くらし・地域に貢献し、組合員・利用者に選ばれ成長を続ける金融事業をめざします。

農業者などの経営支援に関する取組み

- (1) 農業担い手の所得向上や新規就農者の確保等に向けた支援の一環として、長野県信連が資金提供する「長野県JAバンク県域サポート事業」に取組んでおります。本事業は平成28年～30年までの3年間実施され、事業目的別に「販売力強化」「金融負担軽減」「農業の基盤強化」等に分かれており、各種事業の対象者選定や推進方策など営農部と連携して取組んでいます。
- (2) 農業所得の増大と地域活性化を実現し、気象災害に強い安定的な農業経営を持続するため、ハウス建設費の一部補助と融資保証料の助成を行う「融資で後押しがんばる農家応援事業Ⅱ」を営農部と部門間連携し平成28年12月から実施し、平成30年度は8月末までに実行3件、保証料68千円の助成を行いました。なお、融資額は4,220千円となっています。
- (3) 農業メインバンク全国施策の一環として、将来の地域農業における中核的な担い手を育成・支援することを目的とした「新規就農応援事業」を募集実施し、営農支援事業は申請者19名・助成額2,318千円、研修支援事業は申請者12名・助成額1,975千円の助成事業に取組みました。

農山漁村など地域活性化のための融資をはじめとする支援への取組み

- (1) 多様な担い手の経営安定・向上に資する農業メインバンク機能を発揮するため、地域農業のメインバンク機能強化に取組んでおります。融資拠点支所に「担い手金融担当」並びに、本所融資課に「農業融資専任担当」を配置し、メイン強化先アプローチアクションプランに基づく計画的な訪問活動を継続的に実施し、担い手農業者の資金要請・経営相談対応などを通じた関係強化に取組んでおります。
- (2) 担い手農業者の多様化するニーズに対応できる人材確保および農業融資に精通した人材育成に向け、日本政策金融公庫農林水産事業の実施する「農業経営アドバイザー」および農林中央金庫の実施する「JAバンク農業金融プランナー」の資格取得へ取組んでおります。平成30年8月末時点の累計資格取得者は、農業経営アドバイザー11名、農業金融プランナー22名となっております。

ライフサイクルに応じた担い手支援

- (1) 新規就農者の経営と生活を支援するため、各種就農支援資金を取扱っております。
- (2) 農業者からの資金要請に対応するため各種農業資金をご用意しております。また、農業経営に必要な運転資金の利便性確保を目的とした商品「農業経営ローン（ゆたか）」を取扱い、利用拡大に取組んでおります。
- (3) 「農ある暮らし」による新しいライフスタイルを求める農業者を支援し、多様な働き方や暮らし方の定着と農業農村の活性化を図るため、定年帰農者、兼業農家や県外からのIターン就農者等が農業にかかる必要な資金需要に対応するための商品「農業で豊かなライフスタイル応援資金」を取扱っております。

経営の将来性を見極める融資手法をはじめ、担い手に適した資金供給手法の取組み

農業経営の安定化、効率化を図る目的のJAバンクアグリ・エコサポート基金による農業金融強化策として「農業生産に直結する運転資金」を対象範囲に拡大した「JAバンク利子補給制度」を実施し、農業者・農業経営体に対する借入負担の軽減策を図ることで農業経営をバックアップし、その成長に向けた支援策に取組んでおります。

事業の状況

1. 信用事業

貯金、貸出金、預金および有価証券の状況

(単位:百万円)

種 類	平成29年8月末	平成30年2月末	平成30年8月末
貯 金	262,239	260,816	264,874
貸 出 金	45,142	44,978	44,856
預 金	219,359	219,047	223,117
有 価 証 券	1,882	1,873	1,659

2. 共済事業

長期共済の状況

(単位:百万円)

区 分	平成29年8月末	平成30年2月末	平成30年8月末
新 契 約 高	51,581	88,747	45,947
保 有 高	723,092	711,806	697,533

3. 経済事業

購買品取扱実績

(単位:百万円)

種 類	平成29年8月末	平成30年2月末	平成30年8月末
生 産 資 材	2,008	3,782	2,092
生 活 資 材	2,029	4,422	1,809
合 計	4,038	8,205	3,901

販売品取扱実績

(単位:百万円)

品 目	平成29年8月末	平成30年2月末	平成30年8月末
米 穀	575	1,538	464
野 菜	2,416	3,942	2,693
花 き	1,144	1,950	1,184
きのこ	12	68	11
畜 産	384	761	375
直売所・その他	313	606	334
合 計	4,847	8,868	5,062

単体自己資本比率（国内基準適用）

平成30年2月末	平成30年8月末
21.75%	21.95%

(注) 平成30年8月末の単体自己資本比率は、新BIS規制の基準に基づき算出しています。なお、8月末の単体自己資本比率の算出にあたって、平成30年2月末のオペレーショナル・リスク相当額を使用しております。

財務の状況

1. 農業協同組合においては中間決算が求められていないため、本貸借対照表および損益計算書は当組合の決算要領に基づき作成しております。なお、当組合は子会社を有していますが当組合単体のものです。
2. 上半期決算を行うにあたっては、平成30年8月31日基準において信用事業債権を中心に厳正たる資産査定を実施し、この結果に基づき引当を実施しております。

1. 貸借対照表(平成30年8月31日現在)

(単位：百万円)

科目	金額	科目	金額
1. 信用事業資産	271,300	1. 信用事業負債	265,433
(1)現金	1,384	(1)貯金	264,874
(2)預金	223,117	(2)借入金	34
(3)有価証券	1,659	(3)その他の信用事業負債	525
国債	1,256	2. 共済事業負債	1,406
地方債	402	3. 経済事業負債	1,356
政府保証債・金融債	-	4. 雑負債	748
(4)貸出金	44,856	5. 諸引当金	2,709
(5)その他の信用事業資産	911	負債合計	271,653
(6)貸倒引当金	△ 627	1. 組合員資本	23,479
2. 共済事業資産	87	(1)出資金	6,585
3. 経済事業資産	2,513	(2)利益剰余金	16,893
4. 雑資産	1,151	(うち当期剰余金)	528
5. 固定資産	8,749	(3)処分未済持分	-
6. 外部出資	10,630	2. 評価・換算差額等	39
7. 繰越税金資産	739	純資産合計	23,518
資産合計	295,171	負債及び純資産合計	295,171

2. 損益計算書(平成30年3月1日から平成30年8月31日まで)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
1. 事業総利益	2,727	その他事業収益	2
信用事業収益	1,469	その他事業費用	-
信用事業費用	259	その他事業総利益	2
信用事業総利益	1,209	指導事業収入	19
共済事業収益	734	指導事業支出	36
共済事業費用	74	指導事業収支差額	△ 17
共済事業総利益	660	2. 事業管理費	2,310
購買事業収益	3,925	(1)人件費	1,726
購買事業費用	3,424	(2)業務費	89
購買事業総利益	501	(3)諸税負担金	93
販売事業収益	188	(4)施設費	388
販売事業費用	92	(5)その他事業管理費	13
販売事業総利益	95	事業利益	416
保管事業収益	7	3. 事業外収益	341
保管事業費用	2	4. 事業外費用	67
保管事業総利益	5	経常利益	690
加工事業収益	220	5. 特別利益	0
加工事業費用	166	6. 特別損失	10
加工事業総利益	53	税引前当期利益	679
利用事業収益	569	7. 法人税・住民税及び事業税	109
利用事業費用	403	8. 法人税等調整額	41
利用事業総利益	165	当期剰余金	528
福祉事業収益	74	当期首繰越剰余金	356
福祉事業費用	24	税効果調整積立金取崩額	41
福祉事業総利益	50	当期未処分剰余金	926

トピックス (平成30年3月～)

3月～	JAバンク利子補給制度取扱実施
3月～	農業近代化資金保証料助成制度実施
3月～	融資で後押しがんばる農家応援事業Ⅱ取扱実施
3月～	農業で豊かなライフスタイル応援資金拡充実施
5月・8月	県下統一住宅ローン相談会開催
随時開催	住宅ローン・各種ローン相談会
4～8月	JA農産物直売所クーポン券付定期貯金 「マルシェ」の販売
毎月随時	各会場にて年金相談会開催



©ちよリス

JAバンク安心のしくみ

「JAバンク基本方針に基づく「JAバンクシステム」
「JAバンク・セーフティーネット」

〈破綻未然防止システム〉

JAバンクの健全性を確保し、JA等の経営破綻を未然に防止するためのJAバンク独自の制度です。具体的には、①個々のJA等の経営状況についてチェック（モニタリング）を行い、問題点を早期に発見、②経営破綻に至らないよう、早め早めに経営改善等を実施、③全国のJAバンクが拠出した「JAバンク支援基金」等を活用し、個々のJAの経営健全性維持のために必要な資本注入などの支援を行います。

〈貯金保険制度（農水産業協同組合貯金保険制度）〉

貯金保険制度とは、農水産業協同組合が貯金等の払出しができなくなった場合などに、貯金者等を保護し、また、資金決済の確保を図ることによって、信用秩序の維持に資することを目的とする制度です。

この制度は、銀行・信金・信組・労金等が加入する「預金保険制度」と同様の内容になっています。

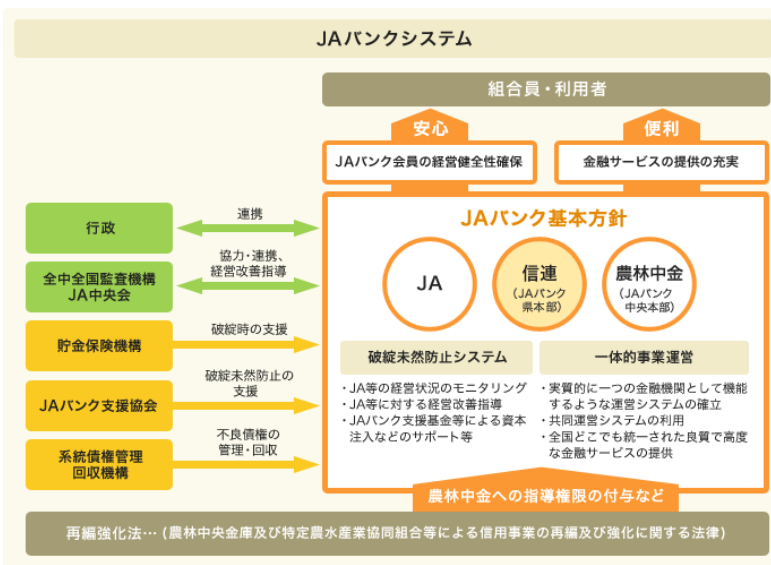
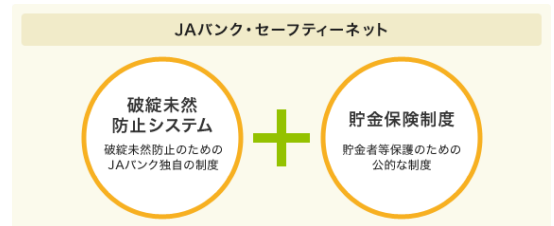
JAバンクシステムとは…

組合員・利用者から一層信頼され利用される信用事業を確立するために、「再編強化法（農林中央金庫及び特定農水産業協同組合等による信用事業の再編及び強化に関する法律）」に基づき、JAバンク会員（JA・信連・農林中金）総意のもと「JAバンク基本方針」に基づき、JA・信連・農林中金が一体的に取組むしくみを「JAバンクシステム」といいます。

「JAバンクシステム」は、JAバンクの信頼性を確保する「破綻未然防止システム」と、スケールメリットときめ細かい顧客接点を生かした金融サービス提供の充実・強化を目指す「一体的事業運営」の2つの柱で成り立っています。

JAバンク・セーフティーネットとは…

JAバンクでは、「破綻未然防止システム」と「貯金保険制度」により「JAバンク・セーフティーネット」を構築しています。これにより、組合員・利用者の皆さまにより一層の安心を届けています。



有価証券等時価情報

(単位：百万円)

種 類	平成30年2月末			平成30年8月末		
	取得価格	時 価	評価損益	取得価格	時 価	評価損益
売 買 目 的	-	-	-	-	-	-
満期保有目的	-	-	-	-	-	-
そ の 他	1,803	1,873	69	1,604	1,659	54
合 計	1,803	1,873	69	1,604	1,659	54

- (注) 1 平成30年8月末の有価証券の時価は8月末日における市場価格等に基づく時価としております。
 2 取得価額は償却原価法適用後、減損処理後のものです。

金融再生法開示債権区分に基づく保全状況

(単位：百万円)

債権区分	債権額			平成30年8月末債権額に対する保全額			
	平成30年2月末	平成30年8月末	増 減	担 保	保 証	引 当	合 計
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	553	505	△ 47	94	42	368	505
危 険 債 権	382	432	50	140	163	114	417
要 管 理 債 権	3	2	-	2	-	0	2
小 計	939	941	2	238	205	482	926
正 常 債 権	44,081	44,000	△ 80				
合 計	45,021	44,942	△ 78				

- (注) 1 破産更生債権及びこれらに準ずる債権とは、破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権（以下、破産更生債権等という）です。
 2 危険債権とは、債務者が経営破綻の状態には陥っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。
 3 要管理債権とは、自己査定において要注意先に区分された債務者に対する債権のうち、3カ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権に該当する貸出債権です。
 4 正常債権とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、破産更生債権等、危険債権、要管理債権以外の債権をいいます。
 5 担保は、自己査定における優良担保（貯金等、国債等の信用度の高い有価証券および決済確実な商業手形等）・一般担保（優良担保以外で客観的な処分可能性のあるもの）の処分可能見込額を記載しております。
 6 保証は、自己査定における優良保証（公的信用保証機関等）の額を記載しております。
 7 引当は、破産更生債権及びこれらに準ずる債権および危険債権に対する個別貸倒引当金額を記載しております。

金融再生法開示債権とリスク管理債権の関係図

平成30年8月末

(単位：百万円)

自己査定債務者区分 (信用総与信額ベース)

破綻先	67
実質破綻先	438
破綻懸念先	432
要管理先	4
その他要注意先	1,433
正常先	42,565
合計	44,942

金融再生法開示債権区分 (信用事業与信額ベース、要管理債権は貸出金元金)

破産更生債権およびこれらに準ずる債権	505
危険債権	432
要管理債権	2
正常債権	44,000
合計	44,942

リスク管理債権区分 (貸出金元金ベース)

破綻先債権	67
延滞債権	870
3カ月以上延滞債権	0
貸出条件緩和債権	2
合計	940



店舗一覧およびATMの設置状況

本所	ATM	〒392-8578	諏訪市大字四賀字広瀬橋通7841番	0266-57-8000
宮川支所	ATM	〒391-0013	茅野市宮川4539番地	0266-72-2141
米沢支所	ATM	〒391-0216	茅野市米沢3777番地1	0266-72-7125
湖東支所	—	〒391-0211	茅野市湖東4881番地	0266-78-2031
豊平支所	ATM	〒391-0213	茅野市豊平3068番地1	0266-72-2188
泉野支所	ATM	〒391-0214	茅野市泉野6926番地1	0266-79-3138
玉川支所	ATM	〒391-0011	茅野市玉川2103番地1	0266-72-2185
金沢支所	ATM	〒391-0012	茅野市金沢2332番地	0266-72-2171
茅野市中央支所 (茅野ローンセンター)	—	—	(茅野市中央支所2階)	0266-72-2426 0266-72-6230
上原営業所	ATM	〒391-0001	茅野市ちの1115番地	0266-72-2266
北山支所	ATM	〒391-0301	茅野市北山4353番地2	0266-78-2111
原村支所	—	〒391-0104	諏訪郡原村11908番地	0266-79-2521
中新田支所	ATM	〒391-0108	諏訪郡原村13630番地	0266-79-2727
北部支所	ATM	〒391-0102	諏訪郡原村230番地	0266-79-5685
富士見町中央支所	—	〒399-0214	諏訪郡富士見町落合10036番地8	0266-62-2010
西山支所	ATM	〒399-0211	諏訪郡富士見町富士見7863番地1	0266-62-2002
落合支所	—	〒399-0214	諏訪郡富士見町落合6334番地	0266-62-2115
立沢支所	ATM	〒399-0212	諏訪郡富士見町立沢523番地	0266-62-2039
乙事支所	ATM	〒399-0213	諏訪郡富士見町乙事5822番地	0266-62-2041
境支所	ATM	〒399-0101	諏訪郡富士見町境7814番地	0266-65-3211
湊支所	—	〒394-0044	岡谷市湊3丁目7番11号	0266-24-3201
川岸支所	ATM	〒394-0047	岡谷市川岸中2丁目22番7号	0266-24-3202
岡谷支所	ATM	〒394-0029	岡谷市幸町6番20号	0266-24-3203
(岡谷ローンセンター)	—	—	(岡谷支所2階)	0266-21-1166
今井営業所	ATM	〒394-0001	岡谷市今井1150番地3	0266-24-3205
長地支所	ATM	〒394-0083	岡谷市長地柴宮3丁目4番3号	0266-27-0806
下諏訪支所	ATM	〒393-0041	諏訪郡下諏訪町西四王4862番地3	0266-27-0804
上諏訪支所	ATM	〒392-0004	諏訪市諏訪2丁目10番5号	0266-57-2207
小和田支所	ATM	〒392-0024	諏訪市小和田22番16号	0266-57-2208
城南営業所	ATM	〒392-0022	諏訪市高島4丁目1501番地3	0266-57-2209
四賀支所	ATM	〒392-0012	諏訪市四賀822番地	0266-57-2210
豊田支所	ATM	〒392-0016	諏訪市豊田2584番地	0266-57-2211
湖南支所	ATM	〒392-0131	諏訪市湖南3933番地1	0266-57-2212
中洲支所	ATM	〒392-0015	諏訪市中洲3095番地	0266-57-2213

上記以外の設置ATM

茅野市仲町	ATM
茅野市役所	ATM
玉川東部	ATM
原村役場	ATM
柏木	ATM
富士見町役場	ATM
富士見高原病院	ATM
めぐりモールふじみ	ATM
JA会館ふじみ	ATM
富士見町神戸	ATM

新田	ATM
鷲木	ATM
湊花岡	ATM
長地横川	ATM
田中線センター	ATM
下諏訪駅前通り	ATM
諏訪市役所	ATM
豊田文出	ATM
中洲福島	ATM
中洲神宮寺	ATM

合計台数 ATM：48台

※ATM利用時間については、当組合のホームページをご覧ください。

URL <http://www.ja-suwa.iijan.or.jp/>



平成30年10月末発行／発行：信州諏訪農業協同組合
〒392-8578 長野県諏訪市大字四賀字広瀬橋通7841番
TEL 0266-57-8000 代・FAX 0266-57-7600